



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 19 年 2 月 1 日

上場会社名 日立電線株式会社
(URL <http://www.hitachi-cable.co.jp/>)

(コード番号: 5812 東証一部 大証一部)

問合せ先 代表者役職・氏名 執行役社長 佐藤 教郎
責任者役職・氏名 執行役人事総務本部副本部長 富山 正章 TEL: 03-6381-1050

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容) 固定資産の減価償却の方法について、年度見込額のうち当四半期分を計上する等、一部簡便な方法を採用しております。
- (2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
- (3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
連結子会社
(新規) 日立電線販売株、HMC TRADING HONG-KONG CO., LTD
(除外) 東北ゴム販売株、トーホク加工株、FUJINAGA株、多々良電気工業株
持分法適用関連会社
(新規) 株日光商会、Unidata Communication Systems Inc.、EMC TECH CO., LTD.、中天日立射頻電纜有限公司、瀋陽北恒日立銅材有限公司
(除外) 株HMC、信電電線有限公司
- (4) 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (金額表示は、百万円未満四捨五入)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	401,449	33.3	16,179	186.3	15,403	132.5	7,865	155.6
18年3月期第3四半期	301,077	4.6	5,651	18.7	6,626	12.0	3,077	11.9
(参考)18年3月期	425,092	9.9	10,967	9.3	12,042	12.1	4,940	1.0

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	21 65	21 64
18年3月期第3四半期	8 47	8 47
(参考)18年3月期	13 44	13 44

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

(2) 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等

当第3四半期(9ヶ月累計)における売上高は、電線・ケーブルの需要が好調であったことや、銅価の高騰により電線・ケーブル、伸銅品の売価が押し上げられたこと等により、前第3四半期(9ヶ月累計)を33%上回り、4,014億49百万円となりました。

損益面では、電線・ケーブルの売上が好調に推移したことに加え、電線・ケーブル事業において銅価格高騰分の販売価格への転嫁が定着し、これまで発生していた損失が縮小したこと等により、前第3四半期(9ヶ月累計)に比べ、営業利益が186%増の161億79百万円、経常利益が133%増の154億3百万円となりました。また、事業構造改善費として11億円73百万円、減損損失として5億39百万円等を特別損失として計上したことにより、四半期純利益(9ヶ月累計)は前第3四半期(9ヶ月累計)と比較して156%増の78億65百万円となりました。

以下、事業の種類別セグメントごとに業績の概況をご報告します。各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めております。

電線・ケーブル事業

当セグメントでは、主要な材料である銅価が高値で推移したことに伴い販売価格が押し上げられ、前第3四半期(9ヶ月累計)と比較して、全体として売上高が増加しております。

産業用・電力用ケーブルは、民間設備投資向け等が堅調に推移しました。機器用電線及び配線部品は、産業機器向け及びデジタル家電関連分野向け等が好調に推移しました。巻線は、自動車電装部品向けが伸長するとともに、重電向けも堅調に推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は2,112億58百万円となり、前第3四半期(9ヶ月累計)を46%上回りました。また、当セグメントの営業利益は、85億72百万円となり、前第3四半期(9ヶ月累計)を233%上回りました。

情報通信ネットワーク事業

情報ネットワークソリューションにつきましては、通信事業者向けの出荷が第2四半期(平成18年7月~9月)に集中したことから、前第3四半期(9ヶ月累計)を上回りました。

高周波・無線システムは、携帯電話基地局工事案件が好調であったこと等により、前第3四半期(9ヶ月累計)を上回りました。

通信ケーブルは、光ファイバケーブルの販売事業を平成18年4月1日付けで持分法適用会社である株式会社アドバンスト・ケーブル・システムズに移管しましたが、メタル通信ケーブルが好調だったこと等により前第3四半期(9ヶ月累計)並みとなりました。

光海底ケーブルは、大型案件がなく前第3四半期(9ヶ月累計)を下回りました。

この結果、当セグメントの売上高は528億90百万円となり、前第3四半期(9ヶ月累計)を3%下回りました。また、当セグメントの営業利益は18億16百万円となり、前第3四半期(9ヶ月累計)を上回りました。

高機能材料事業

化合物半導体は、高周波デバイス向けが堅調に推移し、LED用も伸長したことから前第3四半期(9ヶ月累計)を上回りました。TABは大型液晶パネル向けのCOF(Chip On Film)が堅調に推移したことに加え、高速メモリ-DDR2 SDRAM向けμBGA(注)が売上を伸ばしたことから、前第3四半期(9ヶ月累計)を上回りました。

伸銅品は、銅価の高騰による販売価格の上昇により全体として売上高が高水準になったほか、半導体用銅条の需要回復により、前第3四半期(9ヶ月累計)を上回りました。

自動車用部品は、主力のホース部品が堅調に推移し前第3四半期(9ヶ月累計)を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は1,519億67百万円となり、前第3四半期(9ヶ月累計)を32%上回りました。また、当セグメントの営業利益は、53億57百万円となり、前第3四半期(9ヶ月累計)を87%上回りました。

(注) μBGAは、米国Tessera社の登録商標です。BGAはBall Grid Arrayの略語です。

その他事業

当セグメントは、物流等の事業で構成されています。当セグメントの売上高は、132億45百万円となり、前第3四半期(9ヶ月累計)を3%上回りました。また、当セグメントの営業利益は、4億16百万円となり、前第3四半期(9ヶ月累計)を27%上回りました。

(3) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	380,693	190,946	49.3	516.75
18年3月期第3四半期	347,301	179,280	51.6	493.56
(参考)18年3月期	338,837	181,542	53.6	499.64

(4) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	12,965	13,218	1,778	8,334
18年3月期第3四半期	285	5,192	5,072	6,136
(参考)18年3月期	14,817	8,043	6,992	5,731

(5) 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、129億65百万円となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が137億73百万円、減価償却費が143億18百万円であり、増加要因としては仕入債務の増加167億61百万円があった一方で、減少要因としては棚卸資産の増加181億38百万円、売上債権の増加120億91百万円があったこと等によるものです。

投資活動に使用されたキャッシュ・フローは、132億18百万円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出156億円があったものの、投資有価証券の売却による収入10億69百万円、貸付金の回収による収入9億34百万円があったこと等によるものです。

財務活動によって得られたキャッシュ・フローは、17億78百万円となりました。これは、短期借入金の増加45億3百万円があった一方で、配当金の支払25億43百万円、長期借入金の返済による支出1億8百万円があったこと等によるものです。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況(平成18年4月1日~平成18年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	240,704	7,160	8,815	5,042

	総資産	純資産
	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	292,567	162,089

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	510,000	17,500	8,700

(参考2) 平成19年3月期の個別業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	310,000	9,000	4,500

(1) 業績予想に関する定性的情報等

当社グループの平成19年3月期の業績は、概ね順調に推移していることから、中間決算発表時に公表しました予想値から変更はいたしません。

(2) 業績予想の利用又は業績予想の開示形式に関する注意文言等

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる可能性があります。

4. 連結貸借対照表

(単位：百万円未満四捨五入)

科 目	前第3四半期末 平成 17年12月31日	当第3四半期末 平成 18年12月31日	前連結会計年度末 平成 18年 3月31日
	金額	金額	金額
(資 産 の 部)			
流 動 資 産	177,382	216,695	170,444
現 金 及 び 預 金	6,250	8,356	5,749
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	91,228	117,552	98,289
棚 卸 資 産	56,515	65,330	46,985
繰 延 税 金 資 産	9,485	9,356	4,747
そ の 他	15,280	16,577	15,141
貸 倒 引 当 金	1,376	476	467
固 定 資 産	169,919	163,998	168,393
有 形 固 定 資 産	120,005	117,540	117,600
建 物 及 び 構 築 物	45,324	44,259	44,991
機 械 装 置 及 び 運 搬 具 等	57,197	54,873	56,006
土 地	9,620	9,362	9,514
建 設 仮 勘 定	7,864	9,046	7,089
無 形 固 定 資 産	6,829	7,118	7,140
ソ フ ト ウ ェ ア 等	6,829	7,118	7,140
投 資 そ の 他 の 資 産	43,085	39,340	43,653
投 資 有 価 証 券	25,774	19,019	24,123
長 期 貸 付 金	3,361	3,380	3,467
前 払 年 金 費 用		3,314	
繰 延 税 金 資 産	11,809	9,155	15,240
そ の 他	4,731	7,611	3,593
貸 倒 引 当 金	2,590	3,139	2,770
資 産 合 計	347,301	380,693	338,837

(単位：百万円未満四捨五入)

科 目	前第3四半期末 平成 17年12月31日	当第3四半期末 平成 18年12月31日	前連結会計年度末 平成 18年 3月31日
	金額	金額	金額
(負 債 の 部)			
流 動 負 債	120,216	147,021	116,053
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	65,027	91,639	67,328
短 期 借 入 金	21,658	25,348	20,196
コ マ ー シ ャ ル ・ ペ ー パ ー	10,000		
そ の 他	23,531	30,034	28,529
固 定 負 債	45,007	42,726	38,604
社 債	5,000	5,000	5,000
長 期 借 入 金	18,408	18,300	18,408
繰 延 税 金 負 債	493	469	491
退 職 給 付 引 当 金	19,599	17,674	13,614
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	794	893	825
連 結 調 整 勘 定	270		
そ の 他	443	390	266
負 債 合 計	165,223	189,747	154,657
少 数 株 主 持 分	2,798		2,638
(資 本 の 部)			
資 本 金	25,948		25,948
資 本 剰 余 金	31,516		31,516
利 益 剰 余 金	126,212		128,075
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	2,808		1,769
為 替 換 算 調 整 勘 定	2,764		1,319
自 己 株 式	4,440		4,447
資 本 合 計	179,280		181,542
負 債 、 少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	347,301		338,837
(純 資 産 の 部)			
株 主 資 本		185,966	
資 本 金		25,948	
資 本 剰 余 金		31,516	
利 益 剰 余 金		132,920	
自 己 株 式		4,418	
評 価 ・ 換 算 差 額 等		1,787	
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		2,389	
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益		123	
為 替 換 算 調 整 勘 定		479	
少 数 株 主 持 分		3,193	
純 資 産 合 計		190,946	
負 債 及 び 純 資 産 合 計		380,693	

5. 連結損益計算書

(単位：百万円未満四捨五入)

科 目	前第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
	金額	金額	金額
売 上	301,077	401,449	425,092
売 上 原 価	259,103	347,222	364,744
売 上 総 利 益	41,974	54,227	60,348
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	36,323	38,048	49,381
営 業 利 益	5,651	16,179	10,967
営 業 外 収 益	3,123	2,572	4,329
(受取利息及び配当金)	344	318	501
(雑収益)	2,075	1,971	3,023
(持分法投資利益)	704	283	805
営 業 外 費 用	2,148	3,348	3,254
(支払利息)	890	1,141	1,280
(雑損失)	1,258	2,207	1,974
経 常 利 益	6,626	15,403	12,042
特 別 利 益	485	608	5,953
(固定資産売却益)	399	157	1,933
(投資有価証券売却益)		360	
(退職給付信託設定益)			3,519
(その他)	86	91	501
特 別 損 失	2,017	2,238	9,606
(事業構造改善費)	1,738	1,173	3,948
(減損損失)		539	3,852
(PCB処理費用)			989
(その他)	279	526	817
税金等調整前第3四半期(当期)純利益	5,094	13,773	8,389
法人税、住民税及び事業税	2,041	3,837	1,999
法人税等調整額	236	1,675	1,302
少数株主利益	212	396	148
第3四半期(当期)純利益	3,077	7,865	4,940

(注)最近連結会計年度からの会計処理方法の変更

(原価計算の方法の変更)

当社では、当中間連結会計期間より、全部原価計算による加工費工程別総合原価計算を変更し、直接原価計算法による加工費工程別総合原価計算を採用しております。直接原価計算方式によるため、期中の製造固定費は期末に調整計算して全部原価に修正しております。この変更は、収益の源泉である限界利益を重視した管理会計の強化を目的としております。

なお、当該変更に伴う影響額はありません。

6. 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満四捨五入)

科 目	前第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,094	13,773	8,389
減価償却費	14,544	14,318	19,221
減損損失		539	3,852
貸倒引当金の増減額 (減少：)	409	335	319
受取利息及び受取配当金	344	318	501
支払利息	890	1,141	1,280
為替差損益 (差益：)	396	225	462
投資有価証券売却損益	12	360	
退職給付信託設定益			3,519
売上債権の増減額 (増加：)	9,705	12,091	16,795
棚卸資産の増減額 (増加：)	15,043	18,138	5,692
仕入債務の増減額 (減少：)	10,943	16,761	13,258
未払金の増減額 (減少：)	1,913	2,007	3,563
未収入金の増減額 (増加：)		1,965	3,897
その他	1,870	4,237	211
小 計	2,621	16,000	18,167
利息及び配当金の受取額	344	518	501
利息の支払額	846	1,086	1,285
法人税等の支払額	2,404	2,467	2,566
営業活動によるキャッシュ・フロー	285	12,965	14,817
投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の取得による支出	2,756	118	2,756
投資有価証券の売却による収入	243	1,069	347
有形固定資産の取得による支出	13,436	15,600	19,691
有形固定資産の売却による収入	2,148	521	3,921
貸付による支出	100	20	101
貸付金の回収による収入	8,805	934	9,984
その他	96	4	253
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,192	13,218	8,043
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純増減額 (減少：)	18,144	4,503	6,098
長期借入金の返済による支出	499	108	509
社債の償還による支出	10,000		10,000
自己株式取得による支出	25	27	36
親会社による配当金の支払額	2,542	2,543	2,542
少数株主への配当金の支払額	48	100	48
その他	42	53	45
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,072	1,778	6,992
現金及び現金同等物に係る換算差額	368	127	599
現金及び現金同等物の増減額 (減少：)	37	1,652	381
現金及び現金同等物の期首残高	6,212	5,731	6,212
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		951	
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	39		862
現金及び現金同等物の第3四半期期末(期末)残高	6,136	8,334	5,731

(注) 現金及び現金同等物の第3四半期期末(期末)残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

項 目	平成17年12月31日現在	平成18年12月31日現在	平成18年3月31日現在
現金及び現金勘定	6,250	8,356	5,749
預入期間が3か月を超える定期預金	114	22	18
合 計	6,136	8,334	5,731

7. セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前第3四半期（自平成17年4月1日至平成17年12月31日）

	電線・ケーブル 事業 (百万円)	情報通信 ネットワーク事業 (百万円)	高機能材料 事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	138,796	50,106	108,965	3,210	301,077		301,077
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	6,335	4,248	5,996	9,709	26,288	(26,288)	
計	145,131	54,354	114,961	12,919	327,365	(26,288)	301,077
営業費用	142,553	54,474	112,092	12,592	321,711	(26,285)	295,426
営業利益	2,578	120	2,869	327	5,654	(3)	5,651

当第3四半期（自平成18年4月1日至平成18年12月31日）

	電線・ケーブル 事業 (百万円)	情報通信 ネットワーク事業 (百万円)	高機能材料 事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	202,958	49,755	145,710	3,026	401,449		401,449
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	8,300	3,135	6,257	10,219	27,911	(27,911)	
計	211,258	52,890	151,967	13,245	429,360	(27,911)	401,449
営業費用	202,686	51,074	146,610	12,829	413,199	(27,929)	385,270
営業利益	8,572	1,816	5,357	416	16,161	18	16,179

前連結会計年度（自平成17年4月1日至平成18年3月31日）

	電線・ケーブル 事業 (百万円)	情報通信 ネットワーク事業 (百万円)	高機能材料 事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	195,512	73,203	151,949	4,428	425,092		425,092
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	8,752	6,442	8,329	12,882	36,405	(36,405)	
計	204,264	79,645	160,278	17,310	461,497	(36,405)	425,092
営業費用	199,310	79,171	155,262	16,789	450,532	(36,407)	414,125
営業利益	4,954	474	5,016	521	10,965	2	10,967

(注1) 事業区分の方法

事業区分は、当社製品等の製造方法・製造過程等並びに使用目的及び販売方法の類似性を考慮してセグメンテーションしております。

(注2) 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
電線・ケーブル事業	産業用ケーブル、巻線、機器用電線、配線部品 電力用ケーブル（アに線、工事を含む）他
情報通信ネットワーク事業	情報ネットワークソリューション（情報ネットワーク機器、光コポーネント） 高周波・無線システム 通信ケーブル（光海底ケーブル、光ファイバケーブル、マルチ通信ケーブル）他
高機能材料事業	化合物半導体、自動車用部品（ホス、セラ等） 半導体パッケージ材料（TAB、リードフレーム） 伸銅品（銅管、銅条、電気用伸銅品）他
その他事業	物流 他

(注3) 営業費用は、すべて各セグメントに配賦しているため、配賦不能営業費用として「消去又は全社」の項目に含めたものはありません。

所在地別セグメント情報

前第3四半期 (自 平成 17年 4月 1日 至 平成 17年12月31日)

	日本 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	240,297	60,780	301,077		301,077
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	21,752	4,625	26,377	(26,377)	
計	262,049	65,405	327,454	(26,377)	301,077
営業費用	257,689	64,089	321,778	(26,352)	295,426
営業利益	4,360	1,316	5,676	(25)	5,651

当第3四半期 (自 平成 18年 4月 1日 至 平成 18年12月31日)

	日本 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	313,522	87,927	401,449		401,449
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	28,292	4,857	33,149	(33,149)	
計	341,814	92,784	434,598	(33,149)	401,449
営業費用	327,683	90,707	418,390	(33,120)	385,270
営業利益	14,131	2,077	16,208	(29)	16,179

前連結会計年度 (自 平成 17年 4月 1日 至 平成 18年 3月31日)

	日本 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	338,869	86,223	425,092		425,092
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	30,392	6,882	37,274	(37,274)	
計	369,261	93,105	462,366	(37,274)	425,092
営業費用	359,976	91,397	451,373	(37,248)	414,125
営業利益	9,285	1,708	10,993	(26)	10,967

(注1) 前第3四半期(自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日) 当第3四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日) 及び前連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)において、「その他」に含まれるそれぞれの国又は地域の売上高が連結売上高の各々10%未満のため、国又は地域別の記載を省略しました。

(注2) 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳
その他・・・米国、タイ、中国等

(注3) 営業費用は、すべて各セグメントに配賦しているため、配賦不能営業費用として「消去又は全社」の項目に含めたものはありません。

海外売上高

前第3四半期 (自平成17年4月1日至平成17年12月31日)

	アジア	北米	その他	計
・海外売上高(百万円)	55,431	17,383	8,524	81,338
・連結売上高(百万円)				301,077
・連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	18.4	5.8	2.8	27.0

当第3四半期 (自平成18年4月1日至平成18年12月31日)

	アジア	北米	その他	計
・海外売上高(百万円)	85,648	23,283	6,909	115,840
・連結売上高(百万円)				401,449
・連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.3	5.8	1.8	28.9

前連結会計年度 (自平成17年4月1日至平成18年3月31日)

	アジア	北米	その他	計
・海外売上高(百万円)	80,778	23,468	11,003	115,249
・連結売上高(百万円)				425,092
・連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	19.0	5.5	2.6	27.1

(注1) 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

(注2) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア.....中国、韓国、タイ、シンガポール等
- (2) 北米.....米国、カナダ
- (3) その他.....イタリア、イギリス等

(注3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

最近における四半期毎の業績の推移

平成19年3月期(連結)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計
	平成18年4月~ 平成18年6月	平成18年7月~ 平成18年9月	平成18年10月~ 平成18年12月	平成19年1月~ 平成19年3月	平成18年4月~ 平成18年12月
売上高	120,418	131,341	149,690	-	401,449
売上総利益	14,292	20,583	19,352	-	54,227
営業利益	2,069	7,831	6,279	-	16,179
経常利益	2,056	7,607	5,740	-	15,403
税金等調整前 当期純利益	2,081	5,840	5,852	-	13,773
当期純利益	1,015	3,468	3,382	-	7,865
1株当たり当期純利益	2 79	9 55	9 31	-	21 65
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	2 79	9 55	9 31	-	21 64
総資産	348,907	367,068	380,693	-	380,693
純資産	184,099	187,274	190,946	-	190,946
1株当たり純資産	499 16	507 31	516 75	-	516 75
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,324	3,828	3,813	-	12,965
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,374	4,905	4,939	-	13,218
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,750	3,210	318	-	1,778
現金及び現金同等物期末残高	5,962	8,975	8,334	-	8,334

平成18年3月期(連結)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計
	平成17年4月~ 平成17年6月	平成17年7月~ 平成17年9月	平成17年10月~ 平成17年12月	平成18年1月~ 平成18年3月	平成17年4月~ 平成18年3月
売上高	91,077	99,917	110,083	124,015	425,092
売上総利益	12,647	14,046	15,281	18,374	60,348
営業利益	989	1,841	2,821	5,316	10,967
経常利益	1,385	2,042	3,199	5,416	12,042
税金等調整前 当期純利益	1,341	771	2,982	3,295	8,389
当期純利益	1,045	27	2,005	1,863	4,940
1株当たり当期純利益	2 88	0 07	5 52	4 97	13 44
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	2 88	0 07	5 52	4 97	13 44
総資産	320,920	327,129	347,301	338,837	338,837
純資産	176,707	177,650	179,280	181,542	181,542
1株当たり純資産	486 54	489 04	493 56	499 64	499 64
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,958	6,072	2,399	15,102	14,817
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,134	6,169	3,157	2,851	8,043
財務活動によるキャッシュ・フロー	273	399	5,744	12,064	6,992
現金及び現金同等物期末残高	6,250	5,850	6,136	5,731	5,731